



號 四 第 卷 二 第

行 發 日 一 月 十 年 六 正 大

回 四 年

要 目

釋迦と塞と赭羯と虜軍……………	文學士 藤田 豊八
支那に於ける近世火器の傳來に就て……………	文學士 矢野 仁一
中學校に於ける西洋史教授に就て……………	文學博士 新見 吉治
サー・キルリヤム・テムブル……………	文學博士 内田 銀藏
呂刑に見わたる皇帝……………	文學士 武内 義雄
考證學者としての伴信友翁……………	文學士 坂倉篤太郎
南朝の隠れたる勤王家……………	大西 源一
仁清焼及び鍋島焼に就ての疑問……………	文學士 吉澤 義則
朝鮮史の榮……………	文學士 今西 龍
烟草の傳來に就て……………	文學士 川島元次郎
『肥後に於ける裝飾ある古墳及横穴』を讀む……………	文學博士 喜田 貞吉

京 都 帝 國 大 學 科 大 學 內

史 學 研 究 會

目次

口繪 豊臣秀頼自筆書狀

研究

釋迦と塞と 齋羯と鉏軍 文學士 藤田 豊八(一)

支那に於ける近世火器の傳來に就て(下) 文學士 矢野 仁一(三)

叢說

中學校に於ける西洋史教授に就て 文學博士 新見 吉治(四)

サー・キルリヤム・テムブル 文學博士 内田 銀藏(五)

呂刑に見わたる皇帝の伴信友翁(下) 文學士 武内 義雄(七)

考證學者としての南朝の隠れたる勤王家―伊勢度會氏(下) 文學士 坂倉篤太郎(九)

..... 大西 源一(一〇)

雜纂

仁清焼及び鍋島焼に就ての疑問 文學士 吉澤 義則(二)

朝鮮史の榮(第六回、完結)文學士 今西 龍(三)

批評

煙草の傳來に就て 文學士 川島元次郎(三)

紹介

『肥後に於ける裝飾ある古墳及横穴』を讀む 文學博士 喜田 貞吉(四)

彙報

圖書 (二六)

會報

○京都帝國大學卒業證書授與式及史學科卒業生○モリソン文庫購入○讀史會○京都府の史蹟調査事業○京都史蹟會夏期講演會○水上那志編纂概況○桑原博士増補「東達支那記」批評の補遺 (二七)

史林第二卷總目錄 (二八)

前 號 目 次

口繪 東魏天平觀音石像

研 究

支那に於ける近世火器の傳來に就て(上) 文學士 矢野 仁一(一)

叢 說

朝鮮の「倭寇」(下) 文學博士 三浦 周行(三)

坂下事變の研究 井野邊茂雄(盟)

スメル文化の研究 文學士 阿部 秀助(充)

南朝の隠れたる勤王家―伊勢度會氏(上) 大西 源一(七)

考證學者としての伴信友翁(中) 文學士 坂倉篤太郎(八)

雜 纂

松永貞徳の父祖に就て 文學博士 藤井 乙男(六)

龜茲・干闥の研究 文學士 羽田 亨(一〇〇)

批 評

朝鮮史の癡 文學士 今西 龍(一〇八)

伊能忠敬 文學博士 小川 琢治(一二三)

增補「東達支那記」 文學博士 桑原 隲藏(一二七)

圖書 紹介 (一四三)

雜誌 叢 報 (一六〇)

○口繪解説―東魏天平觀音石像○「郷土研究」の休刊○セイス教隔來朝○京都文科大學史學科來學年講義題目○京都文科大學卒業論文○京都帝國大學特別講演○京都帝國大學第七回夏期講演會○小川博士支那採集品展覽會○大阪府南河内郡國方村石器時代遺蹟發掘○史學研究會○讀史會○支那學會○地理學研究會○高島秋帆追遠法會○修學旅行京都史蹟案内の大正六年版發行○古地圖展覽會

會 報

大正六年九月廿五日印刷
大正六年十月一日發行

不 許 複 製
禁 轉 載

編輯所

京都帝國大學文科大學內

史學研究會

編輯者

植村清之助

發行兼印刷者

神戸市元町五丁目二十三番屋敷

柏佐一郎

發行所

東京市日本橋區本石町三丁目十七番地

寶文館

振替口座 東京二八〇番

發行所

大阪市東區淡路町四丁目四十二番屋敷

寶文館

振替口座 大阪四三番

史林定價
定價金參拾錢
送料金四錢
四冊前金壹圓貳拾錢

